     年     月     日

様式5

申請内容を選択してチェックを入れてください

**2018年度同志社大学赤ちゃん学研究センター「計画共同研究」申請書**

**2018年度同志社大学赤ちゃん学研究センター「一般共同研究」申請書**

**同志社大学赤ちゃん学研究センターからの試料・情報の提供に関する申請書**

同志社大学　赤ちゃん学研究センター

チェア・プロフェッサー教授　小西　行郎　殿

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請機関 | 名　称： |  | |
|  | 住　所： |  | |
|  | 研究責任者※1　職　名: |  | |
|  | 氏　名： |  | 印 |

「試料・情報の収集・分譲を行う機関」である貴施設が保管する既存試料・情報の提供を受けて、又は、貴機関が公募する「計画共同研究」又は「一般共同研究」に応募して研究を実施いたしたく、以下のとおり申請いたします。

|  |  |
| --- | --- |
| 添付資料 | 申請機関施設の概要（パンフレット、ホームページ等）  本研究に関連する申請者の代表的な研究業績  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

|  |  |
| --- | --- |
| 内容 | 詳細 |
| 研究課題 |  |
| 研究分野※2 | 発生学分野　　 統計学・情報学分野  政策学分野（福祉学・経済学等を含む）  心理学／教育学分野  看護学分野　　 人間学分野（倫理学等を含む）  その他（　　　　　　　　） |
| 研究の実施体制 | 同志社大学赤ちゃん学研究センター以外の施設で研究を実施  研究実施施設の名称：  同志社大学赤ちゃん学研究センターの施設で研究を実施  　 利用する設備の名称： |
| 研究責任者※1の所属・職名・氏名：  研究分担者の所属・職名・氏名・役割：  研究分担者の所属・職名・氏名・役割： |
| 研究予定期間※3 | 研究許可日～     年     月     日 |
| 連絡窓口（事務局） | 申請者・担当者の所属・職名・氏名：  連絡先：[TEL]  　　　　[FAX]  電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ： |

※1：研究責任者とは、研究の実施に携わるとともに、所属する研究機関において当該研究に係る業務を統括する者。

※2：申請する研究内容が対象とする研究分野を選択してください。

※3：同志社大学赤ちゃん学研究センター「計画又は一般共同研究」の場合は、2019年3月31日までとなります。

|  |
| --- |
| 研究の目的※4（適宜スペースを変更してください） |
|  |

※4：本研究が赤ちゃん学の深化発展に資する、または、「赤ちゃん学」の研究拠点形成に寄与することを含めて、特に次の点について、焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。

①研究の学術的背景（本研究に関連する国内・国外の研究動向及び位置付け、申請者のこれまでの研究成果を踏まえ着想に至った経緯、これまでの研究成果を発展させる場合にはその内容等）

②研究期間内に何をどこまで明らかにしようとするのか

③当該研究分野における本研究の学術的な特色・独創的な点及び予想される結果と意義

|  |
| --- |
| 研究の計画・内容※5（適宜スペースを変更してください） |
|  |

※5：研究目的を達成するための研究計画・方法について、次の点を含めて、焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。

①研究計画を遂行するための研究体制の全体像

・研究分担者とともに行う研究計画である場合は、研究責任者、研究分担者の具体的な役割（図表を用いる等）、学術的観点からの研究組織の必要性・妥当性及び研究目的との関連性

・連携研究者及び研究協力者（海外共同研究者、企業の研究者、その他技術者や知財専門家等の研究支援を行う者、大学院生等）とともに行う研究計画である場合は、連携研究者及び研究協力者の具体的な役割（図表を用いる等）

②本研究を実施するために使用する研究施設・設備・研究資料等、現在の研究環境の状況

③使用機器、評価項目、収集した情報の解析手法（統計解析等）等、研究目的を達成するための具体的な研究方法

④研究対象者から新たに試料・情報を取得する場合は、研究対象者の選定方法及び人数、インフォームド・コンセントの取得方法、個人情報の取扱い等

⑤研究が当初計画どおりに進まない時の対応

⑥研究期間の途中で異動や退職等により研究環境が大きく変わる場合は、研究実施場所の確保や研究実施方法等

|  |
| --- |
| 本研究に関連する申請者の代表的な研究業績※6 |
|  |

※6：申請者が直近の5年間に発表した論文、著書、直近5年間の学会等での研究発表、招待講演の内、本研究に関連する重要なものを選定し、現在から順に発表年次を過去に遡り、最大5年分を記入してください。特に訴求したい代表的なものは、その内容が分かるもの（論文の電子ファイルや学術誌等に掲載された論文のコピー等）を本申請書に添付して送付ください。学術誌等へ投稿中の論文を記入する場合は掲載が決定しているものに限ります。例えば発表論文の場合、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年（西暦）について記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 内容 | 詳細 |
| 研究費財源  ・同志社大学  赤ちゃん学研究センター  「計画共同研究」申請の場合、  申請費目にチェックを入れ、  内訳は必要に応じ、増やして  ください。  ・灰色文字は見本です。  実際のものに置き換えて  黒字にして申請ください。 | 文部科学省科学研究費補助金  厚生労働省科学研究費補助金  その他の公的研究費  企業等からの研究費  企業等からの寄付金  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 同志社大学赤ちゃん学研究センター「計画共同研究」申請の場合 |
| 旅費交通費（ 50千円）  　 内訳：国内学会（東京）移動 30千円 ×1  　　　　 国内学会（東京）宿泊 20千円 ×1  消耗品費（ 190千円）  　 内訳：ハードディスク1TB 10千円 ×1  　　　　 ○○試薬20g 50千円 ×3  　　　　 ○○用ソフトウェア 30千円 ×1  諸謝金（ 160千円）  　 内訳：参加者謝金 1千円 ×1時間×90人  実験補助者謝金 1千円 ×7時間×10日  通信運搬費（ 千円）  　 内訳：  印刷製本費（ 千円）  　 内訳：  会議開催費(施設設備賃借料)（ 千円）  　 内訳： |
| 利益相反 | なし  あり  　 対応： |
| 研究成果の公開方法 | ホームページに情報を掲載  　 ホームページの名称：  　 ホームページのURL：  論文等の学会や学術誌等での発表をもって公表とする  その他（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**同志社大学赤ちゃん学研究センターから試料・情報の提供を受けて、申請機関の施設等、赤ちゃん学研究センターの施設以外で研究を実施する場合は、下記内容も記入ください。**

|  |  |
| --- | --- |
| 内容 | 詳細 |
| 提供を受ける  試料・情報の項目※7 | 試料（内容：例）血液、件数：例）100名　　　　　）  情報（内容：例）音声発達データ、件数：例）100名）  貴施設が研究対象者から新たに直接取得する |
| 試料・情報の提供を  受ける目的 | 申請機関の施設のみで実施する研究  申請機関を主とする共同研究  同志社大学赤ちゃん学研究センターを主とする共同研究  同志社大学赤ちゃん学研究センターが公募する  計画・一般共同研究  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 試料・情報の保管 | 試料  保管場所： 申請機関施設の研究室  その他（場所：　　　　　　　　　　）  　 廃棄方法： 医療廃棄物として廃棄  その他（内容：　　　　　　　　　　）  情報  保管場所： 申請機関施設の研究室  その他（場所：　　　　　　　　　　）  　 廃棄方法： 復元ができないように消去・廃棄  その他（内容：　　　　　　　　　　） |
| 提供を受ける  試料・情報の誓約内容  ◆全てにチェックのこと | 試料・情報の提供を受けて研究を実施するにあたり、  研究計画書を作成、申請機関の倫理審査委員会の審査を  受け、研究機関の長の許可を受けます※8  本書に記載の学術研究以外に利用しません  第三者に対し、提供しません  第三者に対し、再使用許諾しません  本書に記載の研究終了後、責任を持って廃棄します  別途、契約を締結することに合意します  提供を受けた試料・情報の保管・廃棄、及び、禁止事項  の遵守に対して、申請機関の施設が監査を実施し、  結果を報告することに同意します |

※7：同志社大学赤ちゃん学研究センターとの共同研究において、同センターが研究対象者から新たに試料・情報を直接取得し、申請者は同センターから試料・情報の提供を受ける場合は、「貴施設が研究対象者から新たに直接取得する」にチェックを入れてください。

※8：申請者が在籍する機関に倫理審査委員会がない場合は、倫理審査委員会がある他の研究機関に依頼ください。

以　上